



杉山室長
(リスクマネージャー)

医療事故を防ぐ

医療安全管理室

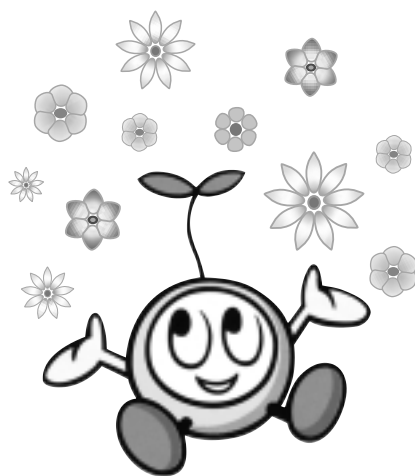
新設!!

4月に大幅な人事異動がありました。本年度、医療安全管理室が新設されました。室長には杉山元看護副部長が選ばれ、院内リスクマネージャーとしての活動が始まっています。



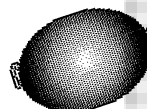
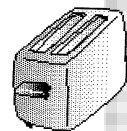
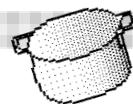
医療安全管理室は四月一日にオープンしましたが、連日いろいろな事例がとび込んできて気の休まる暇がありません。掛川市長が一日の辞令交付式の帰りに立ち寄り、刑務所みたいな部屋だな」と言い、通路側の入口のドア一つだけで窓もなく殺風景な部屋でスタートしました。このところ病院のあり方、医療の味について毎日新聞紙上やメディアをにぎわしています。当院でも紙上には載らないにしろ事故事例もありません。説明内容と違う、指示と違う、などさまざまです。今は起こったことをとやかく責めるだけでなく、組織全体で予防策を考え、テーマに取り組んでいます。医療安全管理委員会・各部署のセーフティマネージャー連絡会を中心に事例の検討や

振りかえり、現場の周知徹底に努めています。事故防止は安全管理室だけでは出来ません。是非皆さん頭と力を貸してください。それがこの病院がめざす安心と信頼につながると思います。
「安全の第一歩は名前の確認から」



患者様に

おいしい食事を!



皆 さんは、病院に勤務している栄養士の仕事は何? って聞くと、「食事を作っている人」というイメージをもたれる事でしょう。
確 かに献立を作り、患者さんに食事を提供することは大事な仕事ですがそれはほんの一部に過ぎません。
私 たちの主な仕事はいろいろかな疾患に対する治療を、「食事」という面から正しい情報、知識を提供し患者さんに「おいしく健康によい」食事を実践していただく上でそのお手伝いをする事なのです。
病 室訪問は随時行っていますので、もし、食事についてお困りの点等ありましたら電話でも結構ですので栄養士に声をかけてみてくださいね。

食 事に関して今までの食べ方がまちがって病気になった

